

市の鳥

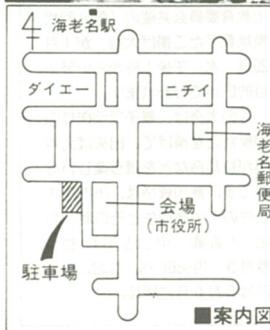


カワラヒワ

広報えひな

編集・発行
海老名市役所広報広聴課
〒243-04
神奈川県海老名市勝瀬175
☎ (0462) 31-2111

身近な“みどり”を守ろう

春の花を求めて集まる市民
(去年の緑化まつり会場で)

EARTH YEAR '92

「みどり」は、水や空気のようないく間に、かけがえのないものです。わやかな木のかいをつくったり、色とりどりの花を咲かせるだけではなく、人の心や生活に潤いを与えてくれます。しかしこのみどりは人間だ

会場は市役所周辺で



各種鉢植えの人気も上々

“みどり”は私たちが快適で潤いのある生活を求めるとき、欠かすことのできないものです。しかし近年、都市化の進行で私たちの周りのみどりが少なくなっています。身近なみどりを守り、育てようとして今年も4月26日(日)、「第八回海老名市緑化まつり」を開催します。うららかな春の日、ご家族そろって緑化まつりでお過ごしください。

4月26日は緑化まつり

前半時から午後

三時まで、市役所駐車場で開催

されます。(小雨決行)。今回は、

果樹苗などの緑化プレゼント、

市内の中学生による「花と緑のコンサート」、植木・野菜・花の販売など、もりだくさんの催しがあります。また、市役所東側のねんげ畑をいいの場として開放します。

ものではありません。生きるものすべての命の源でもあるのです。近年、地球的大規模環境問題で、育てる運動の重なり、つくり、育てる運動の重要なイベントになっています。

昭和六十年から始まった「海老名市緑化まつり」も今年で八回目。回を重ねるごとに、ますます盛況となり、今では、緑を育てる運動の重要なイベントになっています。

今年も4月26日(日)午後零時30分の2回

午後零時30分の2回

午前10時30分

